

主要資材差額算出調書(コンクリート用)

:自動計算欄

設計数量 (m ³)	当初単価 (円) ①
2,020	16,000

[illegible]

1. 使用調整数量は、輸送した中で単価が高価な使用数量から順次減算し、契約計上数量同数になるまで行うものとする。
2. 輸送調整車両台数は、使用数量と使用調整数量が異なった場合、使用調整数量を4で除した値を輸送調整車両台数とする。
3. 輸送距離は、製造・生産地区外の片道距離を記入する。